

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月29日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	○知事 ●市区町村長等
2. 都道府県名	京都府
3. 市区町村名	舞鶴市
4. 届出番号	1
5. 独自利用事務の事例番号	108-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.city.maizuru.kyoto.jp/0000002273.html

執行機関名 舞鶴市長

重度心身障害者等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援給付の支給又は地域生活支援事業の実施に関する事務であって主務省令で定めるもの	身体障害者及び身体障害児に対する医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	84	
③番号法別表第2の項	108	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		舞鶴市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例別表第1 第3の項身体障害者及び身体障害児に対する医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの (規則において「条例別表第1の3の項の規則で定める事務は、舞鶴市障害者自立支援医療特別対策事業実施要綱(平成19年告示第188号)第6条の助成の申請の受理、その申請に係る事実についての審査、その申請に対する応答等に関する事務とする。」と規定)
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第1条	舞鶴市障害者自立支援医療特別対策事業実施要綱(平成19年舞鶴市告示第188号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第1条 この法律は、障害者基本法の基本的な理念にのっとり、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、児童福祉法 その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、障害者及び障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付、地域生活支援事業その他の支援を総合的に行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。	第1条 この要綱は、障害に伴う身体機能の低下を補うための医療を継続的に受診している身体障害者(身体障害児を含む。以下同じ。)の健康の保持及び福祉の向上を図るため、その医療費の一部を助成する舞鶴市障害者自立支援医療特別対策事業(以下「事業」という。)について、必要な事項を定めるものとする。
⑦独自利用事務の関連規範		舞鶴市障害者自立支援医療特別対策事業実施要綱(平成19年告示第188号)